

竹 灯籠 と 舞の 夕べ

タイムスケジュール

開始時刻	内容	備考
17:00～17:10	主催者挨拶	杉林津田沼一丁目商店会長 入江津田沼一丁目町会長 高橋津田沼北部連合町会長
17:10～17:40	やまだ みちこ さま による しのぶさ 篠笛	他に1名参加 和の音色、篠笛の演奏
17:40～17:55	ハクビ京都きもの学院の皆様による着物ショー	ハクビ京都きもの学院 津田沼教室
17:55～18:00	来賓挨拶	宮本泰介 習志野市長 市議会議員
18:00～18:10	竹灯籠点火式	竹宵の会 尾曾代表 宮本習志野市長 日の入り18:07分頃
18:10～18:40	おやま みつまさ さま おやま みつちこ さま つがる しやみせん による 津軽三味線	津軽三味線の演奏
18:40～19:10	こぐち ゆうこ さま による 歌	秋、ふるさと、懐かしい歌等
19:10～19:15	おわら風の盆の説明	MC&習志野越中おわら節同好会
19:15～19:35	おわら風の盆の舞（後半 踊りの輪に来場者参加）	習志野越中おわら節同好会 草間代表
19:35～19:40	閉会の挨拶	入江 町会長
19:40～19:50	竹灯籠鑑賞	竹宵の会

出演者プロフィール

竹宵の会 (竹灯籠)

2005年「愛知万博」地球市民村のブースに「竹の灯り」を出展したのを機会に竹宵の会を設立。習志野市内及び近隣の市で「竹灯りを灯す会」で地域活動を支援している。やさしい竹の灯りで地域のコミュニケーションの場作りに貢献している。

越中おわら節は、風の盆でおなじみの富山県は八尾町(やつお町)で、9月1日～3日に踊られています。越中おわら節は大変奥深い踊りです。網笠をかぶって踊りますので表情が見えない分、いかに手先の動きで美しさ、若さを出せるかが大切。平成19年5月8日に袖ヶ浦公民館で第一回目の練習会を開始。山口先生の指導の下、楽しく元気に練習に励んでいる。

越中おわら節同好会 (おわら風の盆の舞)

小山貢将 (津軽三味線)

幼少の頃より和楽器店を営む祖父の下で津軽三味線を始め、8歳で初舞台を踏む。早大在学中、津軽三味線「小山貢」氏に師事し、2004年津軽三味線小山流：小山貢将(おやまみつまさ)の雅号を授与される。同年12月、大阪で行われた津軽三味線全国大会では一般男子の部にて準優勝。2006年5月より鮎菜旬炉料理「笑和」にて三味線のレギュラー演奏を務める。現在、東京・千葉を中心に全国各地において、イベント・舞台・学校公演等での演奏の他、TV・ラジオにも出演。国内外を問わず積極的に活動し、津軽三味線を通じて日本文化の普及に尽力している。今回は妻、貢千瑚との共演。

篠笛・能管奏者
千葉県習志野市出身。
能楽師一噌流笛方一噌幸弘氏に師事。日本の伝統楽器である横笛、篠笛・能管を用い、古典の技術を学びながらオリジナルの世界を追求している。
作曲や篠笛指導を行っており、各地域に楽曲も提供している。

山田路子 (篠笛)

湖口結子 (歌)

習志野市谷津在住。声楽としてオペラのアリアや歌曲を勉強する傍ら、コーラス、リコーダー、トランペット、ウクレレ、ハワイアンのヴォーカルなど、いろいろな楽器やいろいろなジャンルの曲を楽しんでいる。メゾソプラノの友人と2人でミルフィーユというグループを組み、ホテルのディナーショー、地域イベントでの演奏、デイサービスでのボランティア演奏などを行っている。